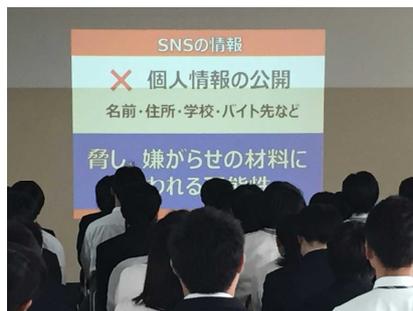
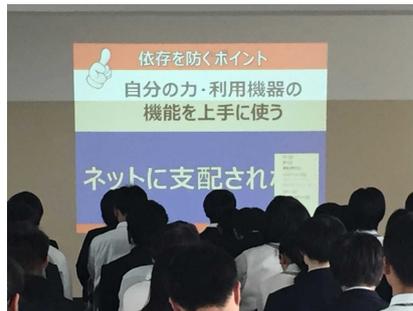
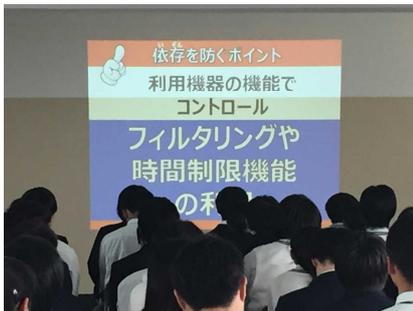
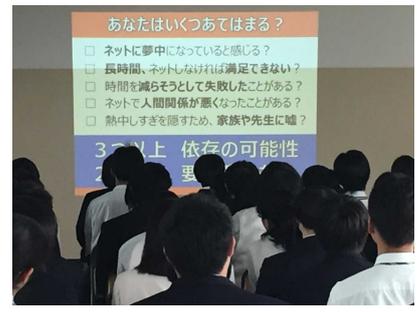




福島県立梁川高等学校
令和元年5月30日
校長だより
知性 誠実 責任
第 17 号

■ 「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました

5月28日（火）に全校生徒を対象に、インターネットのトラブル、ネット危機の実態や特徴を学ぶために、講師をお呼びして「スマホ・ケータイ安全教室」を実施しました。



家庭のルールをつくりましょう

「青少年インターネット環境整備法」では、18歳未満のスマホ・ケータイの利用を把握・監督するのは、保護者の責務と定められています。お子さんと一緒に適切な利用方法について考え、次のようなルールをつくりましょう。

<ネット上の出会い>

- 知らない人とはやり取りしない・会わない

<不適切なサイト>

- 大人向けのサイトにアクセスしない

<個人情報>

- ネットに載せない、ネットで知り合った人に教えない
- 個人情報を抜き取る不正アプリに注意する

<ながらスマホ>

- スマホ・ケータイを見ながら歩いたり、自転車に乗らない

<時間>

- 使用時間を決める

<課金>

- お金がかかるアプリサイトを使いたいときは相談する

<モラル>

- 人の嫌がることや迷惑になることはネットに投稿しない
- スマホ・ケータイを使ってよい場所か、よい時かを確認する



ネットに夢中になりすぎていませんか？
いくつ当てはまるか確認してみましょう。

- ネットに夢中になっていると感じる？
- 長時間ネットしなければ満足できない？
- 時間を減らそうとして失敗したことがある？
- 時間を減らそうとするとイライラを感じる？
- 思っていたより長時間ネットをしてしまう？
- ネットで人間関係が悪くなったことがある？
- 熱中しすぎを隠すため、家族や先生に嘘をついたことがある？
- 不安等から逃げるために、ネットを使う？

3～4個当てはまる：不適切な使用の可能性

5個以上当てはまる：ネット依存の可能性

フィルタリングを設定しましょう

「フィルタリングサービス」は、インターネットに潜む様々な危険からお子さんを守るためのサービスです。お子さんの利用状況を把握したり、使いすぎを防ぐ機能もあります。お子さんがルールをきちんと守るためのサポートとしてもご活用ください。